




## AUTOCLEAR WB

### オートクリヤー WB





VOC規制対応の2液型高級仕上げ用水性クリヤーで、オートウェーブシステム及びオートベースプラスシステムに使用します。

<b>使用できる被塗物</b>	<p>オートウェーブ オートベースプラス</p> <p><b>備考:</b> オートベースプラスにオートクリヤーWBを塗布する場合はPハードナーを10%混合してください。</p>															
<b>主剤と副剤</b>	<p>オートクリヤー WB オートクリヤー WB ハードナー オートクリヤー WB リデュースー アクティベーター WB オートクリヤーWB SRAシンナー (t.i.s.6.104参照)</p>															
<b>貯蔵安定期間</b>	<table> <tr> <td>オートクリヤー WB</td> <td>20</td> <td>/1年間</td> </tr> <tr> <td>オートクリヤー WB ハードナー</td> <td>20</td> <td>/1年間</td> </tr> <tr> <td>オートクリヤー WB リデュースー</td> <td>20</td> <td>/2年間</td> </tr> <tr> <td>アクティベーター WB</td> <td>20</td> <td>/3年間</td> </tr> <tr> <td>オートクリヤーWB SRAシンナー</td> <td>20</td> <td>/1年間</td> </tr> </table>	オートクリヤー WB	20	/1年間	オートクリヤー WB ハードナー	20	/1年間	オートクリヤー WB リデュースー	20	/2年間	アクティベーター WB	20	/3年間	オートクリヤーWB SRAシンナー	20	/1年間
オートクリヤー WB	20	/1年間														
オートクリヤー WB ハードナー	20	/1年間														
オートクリヤー WB リデュースー	20	/2年間														
アクティベーター WB	20	/3年間														
オートクリヤーWB SRAシンナー	20	/1年間														
<b>VOC含有量</b>	<table> <tr> <td>水を除いた時 380g/L</td> <td>(理論上での希釈済み塗料)</td> </tr> <tr> <td>ISO11890-1による測定値 400g/L</td> <td>(理論上での希釈済み塗料)</td> </tr> <tr> <td>水を含んだ時 210g/L</td> <td>(理論上での希釈済み塗料)</td> </tr> </table>	水を除いた時 380g/L	(理論上での希釈済み塗料)	ISO11890-1による測定値 400g/L	(理論上での希釈済み塗料)	水を含んだ時 210g/L	(理論上での希釈済み塗料)									
水を除いた時 380g/L	(理論上での希釈済み塗料)															
ISO11890-1による測定値 400g/L	(理論上での希釈済み塗料)															
水を含んだ時 210g/L	(理論上での希釈済み塗料)															
<b>塗布可能面積</b>	<p>塗着効率70%と仮定すると、希釈済み塗料 1リッターで5.5m<sup>2</sup>。希釈前塗料の主剤 1リッターで11m<sup>2</sup>/30 μm。(理論値)</p> <p><b>備考:</b> 実際の使用量については、被塗物の形状や塗装方法又は、塗装環境により異なります。</p>															
<b>膜厚</b>	<p>1コート/25 ~ 30 μm</p>															
<b>器具の洗浄</b>	<p>使用後は<b>オートウェーブガンクリーナー</b>(t.i.s.6.71参照)で速やかに洗浄してください。</p> <p>水性製品の廃液については溶剤型塗料と分けて処理をしてください。</p>															

## オートクリヤー - WB 使用方法

<p><b>混合比及び可使用時間</b></p> 	<p><b>メジャースティックNo.10を使用</b></p> <p>100部(容量比)      オートクリヤー WB  50部(容量比)      オートクリヤー WB ハードナー  30部(容量比)      オートクリヤー WB リデュースー  30-40部(容量比)      アクティベーター WB</p> <p><b>重量比での混合比</b></p> <p>100部(重量比)      オートクリヤー WB  51部(重量比)      オートクリヤー WB ハードナー  27部(重量比)      オートクリヤー WB リデュースー  35部(重量比)      アクティベーター WB</p> <p><b>備考:</b> 混合時にはプラスチック容器を使用してください。  主剤とハードナーを混合後、充分攪拌し、  リデュースーを混合後に再度、充分攪拌します。  最後にアクティベーターWBを混合後、充分攪拌してください。</p> <p><b>重量比での参考量:</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">クリヤー</th> <th style="text-align: center;">ハードナー</th> <th style="text-align: center;">リデュースー</th> <th style="text-align: center;">アクティベーター</th> <th style="text-align: center;">トータル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>パネル1枚</b></td> <td style="text-align: center;">100g</td> <td style="text-align: center;">51g</td> <td style="text-align: center;">27g</td> <td style="text-align: center;">35g</td> <td style="text-align: center;">213g</td> </tr> <tr> <td><b>パネル2枚</b></td> <td style="text-align: center;">200g</td> <td style="text-align: center;">102g</td> <td style="text-align: center;">54g</td> <td style="text-align: center;">70g</td> <td style="text-align: center;">426g</td> </tr> <tr> <td><b>片側面</b></td> <td style="text-align: center;">600g</td> <td style="text-align: center;">306g</td> <td style="text-align: center;">162g</td> <td style="text-align: center;">210g</td> <td style="text-align: center;">1278g</td> </tr> <tr> <td><b>全塗装</b></td> <td style="text-align: center;">1200g</td> <td style="text-align: center;">612g</td> <td style="text-align: center;">324g</td> <td style="text-align: center;">420g</td> <td style="text-align: center;">2556g</td> </tr> </tbody> </table> <p>可使用時間: 20 / 1時間</p>		クリヤー	ハードナー	リデュースー	アクティベーター	トータル	<b>パネル1枚</b>	100g	51g	27g	35g	213g	<b>パネル2枚</b>	200g	102g	54g	70g	426g	<b>片側面</b>	600g	306g	162g	210g	1278g	<b>全塗装</b>	1200g	612g	324g	420g	2556g
	クリヤー	ハードナー	リデュースー	アクティベーター	トータル																										
<b>パネル1枚</b>	100g	51g	27g	35g	213g																										
<b>パネル2枚</b>	200g	102g	54g	70g	426g																										
<b>片側面</b>	600g	306g	162g	210g	1278g																										
<b>全塗装</b>	1200g	612g	324g	420g	2556g																										
<p><b>スプレー粘度</b></p> 	<p>20 / 15 ~ 17秒    DIN cup 4</p>																														
<p><b>スプレーガン及び スプレー圧力</b></p> 	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">スプレーガン</th> <th style="text-align: left;">ガン口径</th> <th style="text-align: left;">スプレー圧力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上カップ</td> <td>1.3-1.5mm</td> <td>3 - 4 bar</td> </tr> <tr> <td>HVLP上カップ</td> <td>1.3-1.5mm</td> <td>最大0.7bar(エアークャップ)</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>備考:</b> 水性クリヤーを使用する場合は水性対応のペイントストレーナー及びスプレーガンを使用してください。</p>	スプレーガン	ガン口径	スプレー圧力	上カップ	1.3-1.5mm	3 - 4 bar	HVLP上カップ	1.3-1.5mm	最大0.7bar(エアークャップ)																					
スプレーガン	ガン口径	スプレー圧力																													
上カップ	1.3-1.5mm	3 - 4 bar																													
HVLP上カップ	1.3-1.5mm	最大0.7bar(エアークャップ)																													

## オートクリヤ - WB 使用方法

<p><b>スプレー方法及び フラッシュオフタイム</b></p>   	<p>1回ミディアムコート フラッシュオフタイムは3～10分です。 1回ウェットコート 強制乾燥(60 )でのフラッシュオフタイムは不要です。 但し、2ルームブースを使用して強制乾燥をする場合にはフラッシュオフを5分おいてください。</p> <p><b>備考:</b> 温風塗装が可能な上下圧送スプレーブースでの使用を推奨します。 オートクリヤ-WBの乾燥時にオートウェーブの強制送風機を使用しないでください。</p> <p><b>塗装条件:</b> 最低温度 20</p>												
<p><b>乾燥時間</b></p> 	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #cccccc;"> <th style="padding: 2px 10px;">20</th> <th style="padding: 2px 10px;">20</th> <th style="padding: 2px 10px;">40</th> <th style="padding: 2px 10px;">60</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">ダストフリー</td> <td style="padding: 2px 10px;">1時間40分</td> <td style="padding: 2px 10px;">40分</td> <td style="padding: 2px 10px;">20分</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">硬化</td> <td style="padding: 2px 10px;">5.5時間</td> <td style="padding: 2px 10px;">2時間10分</td> <td style="padding: 2px 10px;">35分</td> </tr> </tbody> </table> <p>オートクリヤ-WBを適切に硬化させるには上記の60 での強制乾燥後にスプレーブース内又は20 以上の場所で十分に冷却してください。 冬場など低温時にブース外にて冷却する場合には上記の60 での乾燥時間を15～20分延長してください。</p> <p><b>乾燥機器での乾燥時間</b></p> <p>最終コート後のフラッシュオフを5分おいてください。</p> <p><b>短波乾燥機</b>                  低温乾燥: 5～7分                  高温乾燥: 5～7分                  距離: 70cm                  最大温度: 80</p>	20	20	40	60	ダストフリー	1時間40分	40分	20分	硬化	5.5時間	2時間10分	35分
20	20	40	60										
ダストフリー	1時間40分	40分	20分										
硬化	5.5時間	2時間10分	35分										
<p><b>輸送と保管</b></p>	<p>オートクリヤ - WB アクティベーター WB</p> <p>上記の製品の輸送と保管温度は5～35 です。</p>												